



市川市立第一中学校 学校だより

え の き

<http://www.dai1-tyu.ichikawa-school.ed.jp/new/>

令和4年度 第4号

校長 石原 一幸

令和4年7月4日

7月の手紙を書く始まりに使う言葉を見ると「盛夏・炎暑・酷暑・猛暑・大暑・極暑・烈暑」と大変な暑さを感じる語句が並びます。6月末の天気は連日最高気温が33度を超える暑さでこれらの文字がぴったりの毎日でした。新型コロナウイルス感染症の感染防止と熱中症対策を視野に教育活動を進めてまいります。

7月は学習と生活のまとめの月です。三者面談は生徒にとって大切な時間となります。42日間の夏休みが生徒にとって有意義な時間となるように、準備を進めさせたいと思います。



【 7月の美術部の作品 】

1 夏休みの過ごし方のこと

夏休みの過ごし方については、「夏休みの生活について」をもとに担任と生徒指導主任が説明し、生徒が夏休み前に持って帰ります。感染症と熱中症との対策を意識して過ごすこと、学習面では1年生2年生は学校で習ったことの復習を、3年生は入試にむけて準備をすることが必要であり、生活面では「自分の命と自分の周りの人の命を大切に9月1日に元気で登校すること」が目標であることを話しています。具体的な内容としては、9つの項目で説明をしています。保護者の方も「夏休みの生活について」をご一読いただき、学校の指導の方向をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

私としては、自転車利用時のヘルメット着用の励行と交通事故の被害者加害者にならないように気を付けることを大切に考えてほしいと思い、終業式に生徒に話したいと考えています。

2 生徒会総会と各学年の目標の紹介

6月28日、生徒総会が行われました。1年生は体育館に制服で参加し、2年生と3年生は制服を着て教室で参加する形をとる予定でした。しかし、前日の大変な暑さから、1年生も教室で参加の形とし、ステージに登壇する生徒のみを体操服で体育館に集める形で実施しました。令和3年度の本部、専門委員会、部活動の活動報告がありました。そのあとは生徒会本部の目標と活動計画、各学年の目標、専門委員会と部活動の目標と活動計画、予算案、クラス提案の説明がありました。生徒会の皆さん、専門委員会の委員長の皆さん、各部長の皆さんの話し方は大変立派であります。いつも感心します。

生徒会本部、各学年の目標についてご紹介します。

生徒会本部 「We can think & act」

私たちは考えて行動することができます。前年度のやり方にとらわれない新しい視点を持ってワンランク上のことをやっていきたいと思いました。

1年 「Not impossible」

不可能はない。挑戦しないと始まらない。行事を成功させ、協調性や努力することを忘れずに、互いに助け合い思いやりのある学年になりたい。

2年 「勇往邁進～全員で一丸になり常に目標を意識して前進していく～」

目標に向かって突き進む。前に立つ人がしっかりと目標を作り全員でその目標を意識して努力する。

3年 「軸 ～榎のようなシンボルへ 学校を支える中心へと～」

後輩に憧れられる存在になる。榎のように3年生は第一中学校のシンボルのようだ。後輩から憧れられ、3年ってすごいなと思われるような学年になりたい。

目標の紹介とともに、込めた思いを併せて話してくれました。日々の活動の中で、目標を仲間とともに一人一人が意識を高く持つことで、よりよい学年集団にきっと成長していきます。

3 総合体育大会、コンクールは これまでの活動の集大成

7月の土曜日日曜日には、運動部活動の総合体育大会が始まります。部活動ごとに日程や場所がそろそろ決まってきました。また吹奏楽部は7月の下旬にコンクールがあります。

3年生にとっては、人生の中で二度とない中三の夏がやってきます。努力してきたことが生きる大切な一瞬がきっとあります。青春の花が咲く時がきっとあります。やりぬく志を持ち、力を出し切る、やりきることが大切です。結果とともに心に残るいい思い出となってほしいと思います。1年生2年生にとっては、それぞれの部活動の伝統を受け継ぐ使命を自覚し、憧れの先輩たちの姿を目に焼き付けておいてほしいと思います。

4 三者面談 よろしくお願ひします

7月は三者面談が行われます。すでに予定は担任から連絡が来ていると思いますが、7日（木）8日（金）11日（月）12日（火）13日（水）の5日間で行います。午後2時からの時間を使い予定を担任が組んでおります。それぞれ学年ごとに生徒の控室があります。1学年は、2棟2階OC室（階段から一番近い教室）、3学年は2棟2階数学室（OC室のとなり）2学年は3棟3階英語室（階段から一番近い教室）が控室です。生徒は三者面談の時間まで控室で学習をしたり、途中部活に行き時間に合わせて待っていたりします。担任と生徒と保護者の皆さんとで学校の様子と家庭の様子を整理する中で、生徒の成果と課題を共有し、今後の指導に生かしていきたいと思ひます。

5 読書の取り組みを紹介しします。

○ 朝読書

7月4日から朝学習の時間に読書の時間を取ります。本は持参するか図書室で借りて用意します。漫画、雑誌、カタログ、写真集、新聞、教科書、資料集、ゲームの攻略本などはこの時に読む本にはできません。黙読を朝に行い、心を静め静かな時間を過ごし、落ち着いた気持ちで一日をスタートします。この時期に読書の機会を設けることで、夏休みに向けて読書の意識を高めることも狙いの一つです。

○ ビブリオバトル

7月15日に、本校の図書委員会が、国府台高等学校の図書委員会と交流します。ビブリオバトルとはお勧めしたい本を紹介しあい、その中から一番投票の多いチャンプ本を決めるバトルのことです。中学生にとって高校生の姿を見て学ぶ貴重な機会であります。

6 地域の力が集う「こうのとり祭り」

国府台小学校の校庭で、7月16日（土）に午後3時から午後8時までの時間に、「こうのとり祭り」が行われます。地域の輪を大切にしたい思いから生まれたお祭りであるように思ひます。多くの団体がこのお祭りに協力して準備をしております。本校の美術部の皆さんはお祭りの横看板の作成を進めています。こうした祭りが実現できることに、地域の核となる方のリーダーシップと温かい支援の力が集う地域の強みを感じます。

なお、国府台小学校体育館の工事が始まる関係で、夏休み前の開催となりました。プール門に抜けていた生徒がいますが、体育館の工事が終わるまでは通行ができませんので、要注意です。